

## ズッキーニ

ズッキーニは、北米大陸が原産で、ウリ科カボチャ属のつる性一年草である。

油と相性の良い食材で、炒めたり揚げたりすると、香りが出て美味である。一般のカボチャと比較して、糖質、デンプン質が少なく、低カロリーな野菜である。

### ■栽培のポイント

#### 1 土壌条件

土壌に対する適応性は広いが、肥沃すぎる土壌ではつるボケを起こしやすい。また、排水不良地には向かないので注意する。

#### 2 温度条件

生育適温は 18 ～ 25 °C で、温度が高くなると生育が衰え、病害の発生が多くなる。また、耐候性も弱いため、霧害を受けやすい。

### ■露地でのつくり方

#### 1 育苗

水稻育苗箱などに床土を入れ、条間 10 cm、種子間隔 3 cm に条播きし覆土、灌水する。子葉展開時（播種後 7 ～ 8 日後）に、12 cm ポットへ鉢揚げする。

#### 2 基肥

10a 当たりで完熟堆肥 2,000 kg、石灰 100 kg、成分量で N 15 kg、P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 15 kg、K<sub>2</sub>O 15 kg を標準とする。

#### 3 定植

畦幅 120 cm、株間 60 cm の 1 条植えを標準とし、マルチを被覆する。晴天時に本葉 4 ～ 5 枚（播種後約 25 日）の苗を、やや浅植えに定植する。

#### 4 交配

雌雄異花であり、人工交配またはミツバチ交配を行う。

#### 5 追肥

収穫開始期より、草勢に応じて 14 日間隔程度に 10a 当たり成分量で N 2 kg 程度を目安に行う。

#### 6 病虫害防除

ウイルス病やうどんこ病のっせいが多いため注意する。特にウイルス病を媒介するアブラムシの防除が重要である。

#### 7 収穫

出荷基準（果長 20 cm 程度）に達したら収穫する。果実肥大が早いので、穫り遅れに注意する。